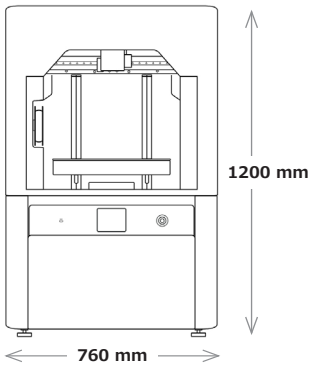
製品仕様

FX10（複合材料）

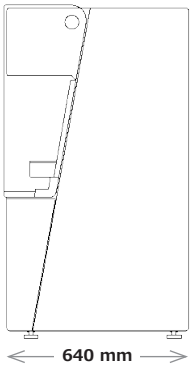
FX10は、金属プリントエンジンにアップグレード可能な次世代のセンサーパッケージと柔軟なモジュラーシステム設計により、当社の産業用マシンに匹敵するパーツの強度、表面仕上げ、信頼性を実現します。加熱されたプリントチャンバーと自動化されたスプール切り替えにより、高品質の大型パーツをプリントできます。同時に、レーザーマイクロメーターと内蔵ビジョンモジュールで複合材料パーツの詳細な画像を取得し、精密なキャリブレーション、検査、検証を行います。

コンポジットプリンターの特性	プロセス	複合材料融解フィラメント製造方式、連続ファイバー強化
	造形ボリューム	375×300×300 mm（14.8×11.8×11.8インチ）
	重量	122 kg（270 lbs）
	プリンター サイズ	760×640×1200 mm（30×25×46インチ）
	温度制御	加熱チャンバーは使用可能状態で最高60℃になる
	プリント システム	2つのノズル（樹脂用1、ファイバー用1）を備えたダイレクトドライブ式プリントヘッド、自動マテリアル切り替え機能付き
	電源	100 ～ 120 VAC 12A/15A 200 ～ 240 VAC 6A/8A
	安全性	UL 2011/CSA C22.2#301認定取得済み、CEマーク付き、EU機械指令適合
マテリアル	プラスチック	Onyx®、Onyx FR、Onyx ESD
	連続ファイバー	カーボンファイバー、カーボンファイバー FR
部件属性	積層ピッチ	最小 125 µm、最大 250 µm
ソフトウェア	Eiger™	安全なデジタル ライブラリ、強力なスライサー、およびプリンター管理（有償プレミアム オプション）
	Inspection	レーザーマイクロメーターとビジョンモジュールでパーツの精度をスキャン
	セキュリティ	二要素認証、組織管理者アクセス、シングルサインオン、暗号化されたMFPプリントファイル
	接続性	Wi-FiおよびEthernetを介したEiger接続およびワイヤレスアップデート（OTA）

正面図



側面図



*すべての仕様はおおよそのものであり、予告なしに変更されることがあります。プリントマテリアルと積層ピッチのサポートは、経時的に追加されます（ただし、すべての組み合わせが対象ではありません）。ビジョンモジュールは、最初のFX10ユニットには同梱されませんが、アップグレードとして同梱されるようになります

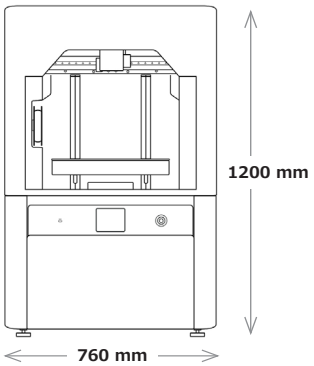
製品仕様

FX10（金属）

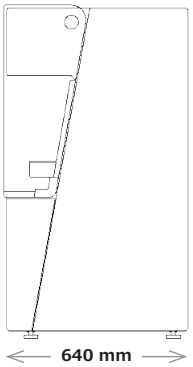
FX10はモジュラーシステムアーキテクチャーの設計になっているため、ユーザーはプリントエンジンを交換するだけで金属プリントモードを利用できます。Metal Kitを追加購入することで、FX10は金属および複合材料に対応した世界初の産業用プリンターになります。複合材料パーツと金属素材パーツを確実にプリントし、製造現場での製造工程の強化と生産性の向上を実現できます。
グリーンパーツを脱脂および焼結して製造現場で使用できる金属パーツにするため、FX10プリンターにはWash-1とSinter-1またはSinter-2が必要になります。

金属プリンターの特性	プロセス	金属融解フィラメント製造方式
	造形ボリューム	375×300×300 mm（14.8×11.8×11.8インチ）
	重量	122 kg（270 lbs）
	プリンター サイズ	760×640×1200 mm（30×25×46インチ）
	温度制御	加熱チャンバーは定常状態で最高60℃になる
	プリント システム	交換可能な金属プリントエンジンには、金属プリントヘッド、マテリアルルーティングブロック、およびマテリアルチューブが含まれる。自動マテリアル切り替え
	電源	100 ～ 120 VAC 12A/15A 200 ～ 240 VAC 6A/8A
	安全性	UL 2011/CSA C22.2#301認定取得済み、CEマーク付き、 EU機械指令適合
マテリアル	金属	SUS630ステンレス鋼、SUS316Lステンレス鋼（近日対応予定）
部件属性	積層ピッチ	127 µm（焼結後）
	最大パーツサイズ	292 x 132 x 131 mm（11.5 x 5.2 x 5.15 インチ）、10 kg
ソフトウェア	Eiger™	安全なデジタル ライブラリ、強力なスライサー、およびプリンター管理（有償プレミアム オプション）
	セキュリティ	二要素認証、組織管理者アクセス、シングルサインオン、暗号化されたMFPプリントファイル
	接続性	Wi-FiおよびEthernetを介したEiger接続およびワイヤレスアップデート（OTA）

正面図



側面図



*すべての仕様はおおよそのものであり、予告なしに変更されることがあります。プリントマテリアルと積層ピッチのサポートは、経時的に追加されます（ただし、すべての組み合わせが対象ではありません）。
ビジョンモジュールは、最初のFX10ユニットには同梱されませんが、アップグレードとして同梱されるようになります